

令和2年度 事業計画

所属	事業計画
法人全体	<ol style="list-style-type: none"> 1. 法人全体の収支改善及び財務体質の改善に向けた予算編成、財務戦略の策定の継続 2. 事業計画の着実な遂行、実行の検証、成果の確認、課題の改善 3. 医療系・健康科学系の学部学科等の設置計画 4. 物的・人的医療資源の最大限の有効活用 5. 臨床研究の活性化 6. 日本医科大学のブランド強化、個別化教育体制の構築、研究体制強化に必要な環境整備 7. 日本獣医生命科学大学のブランド力向上のための支援、研究における外部からの競争的資金の獲得、管理栄養士養成課程設置に向けた検討 8. 収支バランスに配慮しつつ、二大学連携による教育・研究の質を高める 9. 看護専門学校の効率的運営改善 10. AP21 の3期工事の着実な遂行 11. 武蔵小杉キャンパス再開発における新病院の建設工事の着実な遂行 12. 多摩永山地区の再開発 13. 千葉北総病院と成田国際空港クリニックの連携強化
日本医科大学	<ol style="list-style-type: none"> 1. 医学教育センターに新たな部門を設け、個別化教育に専門的に取り組む体制を構築する 2. 図書館機能の強化・高度化について ICT 推進センター等と連携し、大学における情報資源の効果的な蓄積や利用を図る 3. 臨床系研究室の付置施設化を進める 4. 北総キャンパスにおける大学院棟（法医学）研究棟の運用を開始する 5. 新カリキュラムの検討と改訂作業を推進する 6. 入試区分の多様化を推進する 7. 多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン及びダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）の推進、学術協定校との合同シンポジウム開催など、大学間連携の拡充を行う
日本獣医生命科学大学	<ol style="list-style-type: none"> 1. ニチジュウキャンパスマスタープランの実行及び獣医学教育評価受審に向けた計画的整備 2. ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブの推進 3. 多様な能動的学修のシステム構築とハラスメント防止の啓発活動の強化 4. 生命科学総合研究センターの実質化 5. 行政機関・産業界・高校との連携事業の推進
看護専門学校	<ol style="list-style-type: none"> 1. 計画的に授業研究を取り入れることによる教育内容、教育方法の改善 2. 教員及び学生による講義評価、演習評価、実習評価の結果を踏まえた講義、臨地実習の改善 3. 2022年新カリキュラムの準備

令和2年度 事業計画

所属	事業計画
付属病院	1. 2020年4月にS-HCUをSUに改変し、血栓回収脳卒中センターの認定に向け準備する
武蔵小杉病院	1. 2021年秋新病院開院に向けて、川崎南部の中核病院という当院の特徴を活かし、外来、入院患者増を目指す 2. 救急機能の充実について、断わらない医療を実践し、応需率向上を目指す 3. 病院の知名度を上げるため、広報活動を推進する
多摩永山病院	1. 総合診療科の診療体制整備について、初診患者の受け入れ体制を整備し、内科系診療科の再編を行う 2. 2021年1月の電子カルテ運用開始に向け、各部門の検討を進めていく
千葉北総病院	1. 新たに改修・病床再編されたCCM/ICUを基軸とした継続的な増収 2. がん診療連携拠点病院の指定に伴う診療実績の向上 3. 2020年度ジャパン インターナショナル ホスピタルズ* (JIH) 更新・外国人患者受入れ医療機関認証制度 (JMP) 受審準備、2021年度JMP取得、JCI認定医療機関 (Joint Commission International) 受審準備開始(3年計画)
腎クリニック	1. 外来透析導入、透析以外の血液浄化療法の患者、血液透析・腹膜透析併用療法の適応となる患者に向けてアプローチを行う
呼吸ケアクリニック	1. Web活用によるクリニックの魅力・役割の周知 2. サテライトクリニック機能の充実について、付属病院と協議し、専門外来開設に関する実現性を精査する 3. 付属病院呼吸器内科および呼吸器内科学教室関連医療機関を中心に、クリニックにおける外来化学療法の実施についてPRを行い、AYA世代など働きながら受診を希望する患者のニーズに応える
健診医療センター	1. PET検査の検査処理(実施数)能力を向上させ、治験検査を含めた検査数の増加、収支安定を実現する
ワクチン療法研究施設	1. 他の医療機関との連携 2. 他の研究施設との連携 3. 免疫療法としてSSMの有用性の理解促進
成田国際空港クリニック	1. 空港内のポスター掲示、並びに成田国際空港株式会社のホームページに掲載する等広報活動を推進し、認知度を向上させる 2. 近隣自治体の健康増進事業(人間ドック等)への参加の打診を行う
先端医学研究所	1. 生体機能制御学部門、タンパク質間相互作用学講座(一部)及び事務室を基礎医学大学院棟他へ移設する

令和2年度 事業計画

所属	事業計画
国際交流センター	<ol style="list-style-type: none"> 1. 協定校との学術交流の充実、発展を図る 2. 協定校等の開拓による学部学生の交換留学の促進 3. International Research Conference を開催する 4. 国際的視野を持ち、世界で活躍できる医師・医学者を育成するため、日本医科大学医学部学生国際交流助成により経済的支援を行う 5. 日本医科大学医学部海外留学奨学金の貸与による留学の経済的支援を行う 6. 外国の大学等に在籍し研究、研修に支障のない知識、技術及び語学力を有する者に、外国人留学生奨学金の審査及び手続き、協定校留学生滞在経費の手続きを行う
知的財産推進センター	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本法人の知的財産評価基準に基づき、知的財産の評価、維持を行う 2. 教職員に対して産学連携活動に関する啓発活動を行うとともに、契約締結や研究実施に関連したルールの遵守について周知する 3. 産学官連携の推進を図るため、日本医科大学、日本獣医生命科学大学の研究支援部署と連携して、研究支援業務を推進し、研究マネジメントの支援を行う
ICT推進センター	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各所属にて策定した大学ICT3か年計画の見直し及び実行 2. 医療情報システムに関する中期計画の見直し及び実行 3. 各種システムの統一化検討及び支援
研究統括センター	<ol style="list-style-type: none"> 1. 治験推進を図るため、付属4病院の手続き等の統一、手順書、契約書の雛形の見直し、治験関連文書の電磁化の推進、担当者の育成を行う 2. 千駄木地区に倫理審査システムを本格導入し、業務の効率化を図る 3. 法人全体の病原体等安全管理規程（仮称）を整備する
しあわせキャリア支援センター	<ol style="list-style-type: none"> 1. 女性の研究力向上とキャリアアップ推進のため、日本医科大学・日本獣医生命科学大学・アンファー(株)間の共同研究に対する女性研究代表者への共同研究費を補助し、共同研究を促進する 2. 2019年度共同研究費補助対象者による共同研究発表会を開催する 3. ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）に係る特設ウェブサイト、ニュースレター、講演会等で支援センターの活動内容及びダイバーシティ推進の取組みについて随時紹介する 4. 女性の上位職への登用を加速させるため、マネジメント力養成講座を開講する 5. 日本医科大学研究者の研究環境整備のため、ニーズを把握し、学内の保育所や病児保育を整備・充実するとともに、その他の育児支援の諸策を検討する 6. 日本医科大学の時間短縮勤務制度（時短・ハーフ助教制度）利用者にキャリア継続して通常の就業形態に復帰できるようメンターを配置する